

文教大学学園創立100周年記念作品募集 応募

「エッセイ部門」 短歌

出津橋は 喜怒哀楽を受け止めて  
人生の基礎 文教で築木く

入学式の日 希望と不安を抱いて 出津橋から眺めた  
文教大学。その日から 一生懸命に努力した時、思い通り  
にいかない時、友達と議論し平行線の時、意気投合した

時などいろいろな気持ちで出津橋を渡りました。どんな  
気持ちも受け止め川の流れはやさしく癒してくれました。  
生きていくための様々な基礎はあの四年の様々な体  
験で培われたように思います。これらの気持ちをこの  
短歌に込めました。